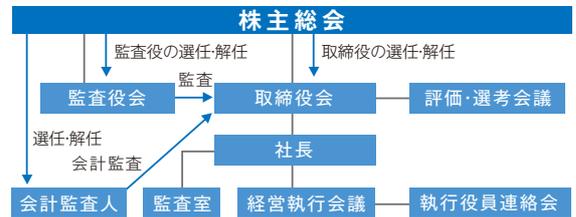


コーポレートガバナンス

経営理念および企業行動指針にもとづき、「経営の透明性・効率性の向上」「迅速な業務執行」「リスクマネジメントおよびコンプライアンスの徹底」を推進しています。また、監査役制度を採用し、「取締役会」「経営執行会議」「評価・選考会議」を設置して、「経営上の意思決定・監督」と「職務の執行」「取締役業績評価」の3つの機能を分離しています。さらに監査役が取締役会などの重要な会議に出席することを通して経営監視機能の充実を図っています。

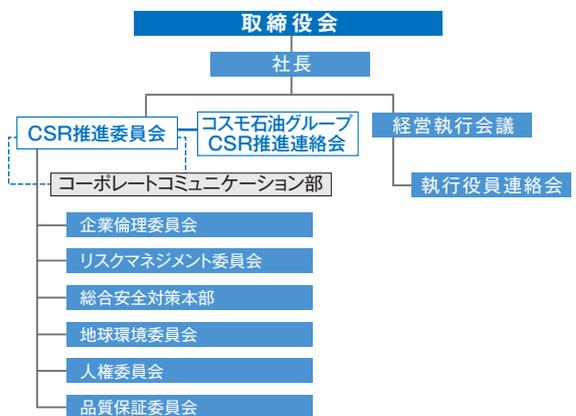
ガバナンス体制図



内部統制

コスモ石油グループでは、取締役および社員の職務執行の体制、これを支えるためのリスクマネジメント・内部監査の体制、監査役による監査が実効的に行われることを確保するための体制を整備しています。また、社長直轄の「CSR推進委員会」がグループ全体のCSRおよび内部統制を進めるとともに、グループ会社とCSR経営の情報共有を図っています。

内部統制体制図



企業倫理体制

CSR推進委員会の実行組織として、企業倫理に関する基本方針の決定・推進・実施および確認を行う「企業倫理委員会」と、それを補佐する「企業倫理推進室」を設置しています。さらに企業倫理上の問題を早期に発見して解決できるよう「企業倫理推進室」の下に「企業倫理相談窓口（ヘルプライン）」を設け、公益通報者保護法を踏まえた運用を行っています。また、製油所におけるコンプライアンスの徹底を図るため、企業倫理委員会の下部組織として、各製油所に所長を委員長とする「製油所コンプライアンス委員会」を設置しています。

企業倫理委員会は、製油所コンプライアンス委員会より「各製油所における関係法令の遵守状況」の報告を受け、2011年度のヘルプライン相談実績や企業倫理研修の開催実績などを踏まえて、2012年度の企業倫理推進計画を決定しました。

CSR研修の実施

コスモ石油グループのCSR経営に関する社員の理解を深めるため、企業倫理研修の一環としてCSR研修を実施しています。2011度は、2010年度に実施したCSRに関する現状調査の結果報告と企業倫理相談窓口の認知度向上のためヘルプラインの仕組みについての説明*1を行いました。

さらに新入社員を対象としたCSR研修も毎年実施しており、これらの研修を通じて社員一人ひとりがコンプライアンス（法令遵守）の気持ちを持って職務に努めること、そして法令違反を見逃さない、相談しやすい職場環境を整えていく企業風土の大切さ、そしてその判断の源が企業行動指針であることを全社で確認しています。

*1 相談できる対象者や相談の
手続きについての再周知。相談・調
査・報告の各段階において相談者
のプライバシーが確実に守られる
こと、公平・公正な判断がされること、
必要に応じて適切な処置およびそ
の後のフォローアップも実施される
ことを再共有。